

令和3年度
(第12期事業年度)

決算報告書



自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

公立大学法人愛媛県立医療技術大学

令和3年度 決算報告書

公立大学法人愛媛県立医療技術大学

【単位:円】

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金収入	670,130,000	719,365,000	49,235,000	(注1)
自己収入	253,081,000	253,781,437	700,437	
入学金及び授業料等収入	249,289,000	247,649,851	△ 1,639,149	
雑収入	3,792,000	6,131,586	2,339,586	(注2)
受託研究等収入	6,036,000	14,417,857	8,381,857	(注3)
目的積立金取崩収入	22,000,000	27,718,900	5,718,900	(注4)
計	951,247,000	1,015,283,194	64,036,194	
支出				
教育研究費	105,541,000	84,868,943	△ 20,672,057	(注5)
人件費	701,086,000	714,196,262	13,110,262	
管理費	138,584,000	160,274,037	21,690,037	(注6)
受託研究等経費	6,036,000	2,108,255	△ 3,927,745	(注7)
計	951,247,000	961,447,497	10,200,497	

○ 本表は当法人の年度計画における当初予算に対する決算の状況を表示しております。したがって、財務諸表とは科目表示が異なり、各科目での算定条件も異なっております。

○ 予算と決算の差異について(主な原因)

(注1) 教員の自己都合退職(4名)が生じたことに伴い、退職手当に係る運営費交付金の追加交付があったことにより収入が増加しています。

(注2) 科学研究費助成事業の採択増に伴う科学研究費間接経費収入の増及び日本学生支援機構の新型コロナウイルス感染症対策助成事業助成金の交付、国の障がい者トライアル雇用助成金の交付があったことにより収入が増加しています。

(注3) 使途特定寄附金の新規受入に伴い、収入が増加しています。

(注4) 目的積立金取崩により、学内Wi-Fi増設、入試用電算システムの再構築、デジタル技術等を活用した大学運営業務改革の導入準備及び一部先行導入、演習室の空調設置及び各種機器の整備・更新(実習室機器整備、練習用分娩台更新、呼吸音聴診シミュレータ整備、分光光度計更新、生物顕微鏡整備)を実施しました。

(注5) 新型コロナウイルスの影響による実習や出張の中止、教員の欠員等による研究費の減等により支出が減少しています。

(注6) (注4)の目的積立金取崩事業費を管理費から支出したことにより支出が増加しています。

(注7) 使途特定寄附金研究費、共同研究費の不執行(翌年度繰越)に伴い、支出が減少しています。